



三重県議会議員

こうすけ

# しもの幸助 県政レポート

2012年4月 春号 VOL.3



発行：三重県議会議員しもの幸助事務所 〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1 TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

## 県議会 報告

### 平成24年第1回三重県議会定例会 (平成24年2月15日～6月27日)

## 下野議員、一般質問に立つ!

平成24年2月29日、平成24年第1回三重県議会定例会において、下野幸助議員が登壇し、一般質問を行ないました。

三重県議会議員(鈴鹿市選出) しものこうすけ

### 下野幸助

- 常任委員会：環境生活農林水産常任委員会 委員  
予算決算常任委員会 委員
- 審議会：都市計画審議会 委員

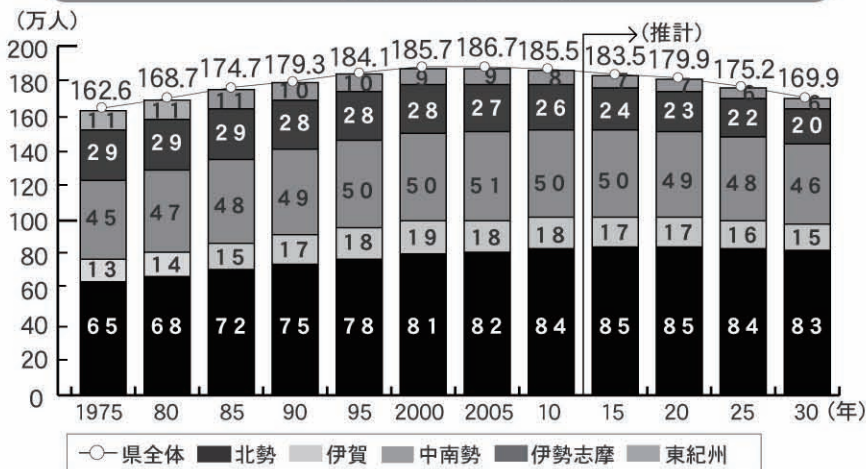
## 1 三重県の経営(ヒト・カネ)について

### ①人口構造の変容に対応した政策立案の強化

**質問(下野)** 三重県の人口は、185.5万人(2010年実績)から169.9万人(2030年見込)となり、20年で約16万人減少すると予測されています。一方で、北勢地域は人口減少があまり見られないと思われま。今後は、人口構造の変容に対応した政策立案がより重要になってくると考えますが、知事はどのようにお考えでしょうか。また、人口減少により必然的に納税者が減り、行政サービスの維持には、三重県版事業仕分けなど行財政改革を行っているものの更に財政の負担がかかります。今後の行政サービスの在り方について、知事のお考えをお伺いします。

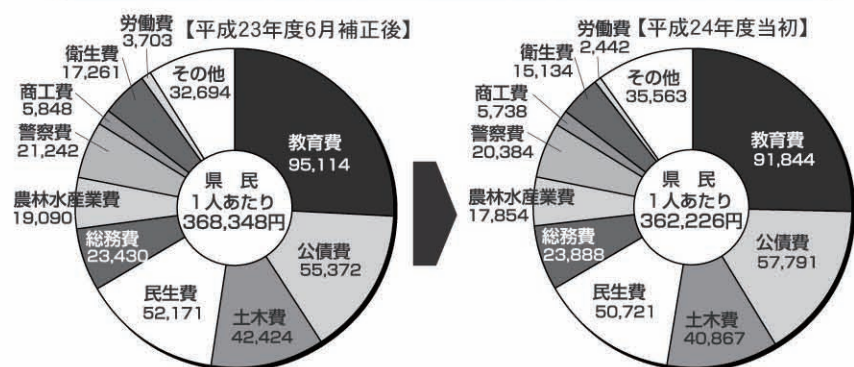
**答弁(知事)** 今回の「みえ県民カビジョン」は、人口減少社会の到来をパラダイム転換の一つと捉えて策定しています。「行動計画」に新たに位置づけた56の施策を進める上では、市町と連携し、それぞれの地域の実情に応じた取組をきめ細かく行っていく必要があるという考え方で進めようと思っています。また、今後の行政サービスの在り方については、県民の皆様一人ひとりに、社会の担い手として積極的、主体的に参画していただき、成果を生み出す「協創」の取組が必要であると考えています。人口減少社会にあっても、「日本一、幸福が実感できる」と胸を張ることができる新しい三重を作っていきたいと考えています。

三重県の総人口(地域別)

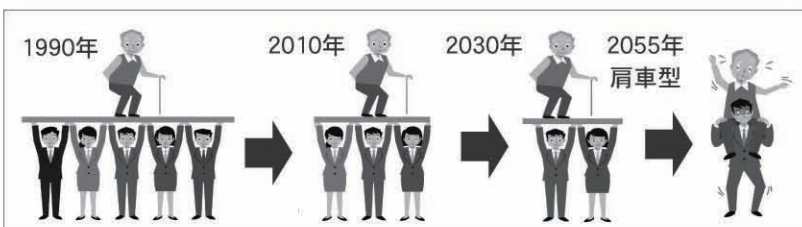


(出典) 総務省統計局「国勢調査」(注) 推計は「国勢調査(平成22年)」人口等基本集計結果をもとに推計。

県民一人当りに使われる予算額(単位:円)



人口構造の変容(予測)



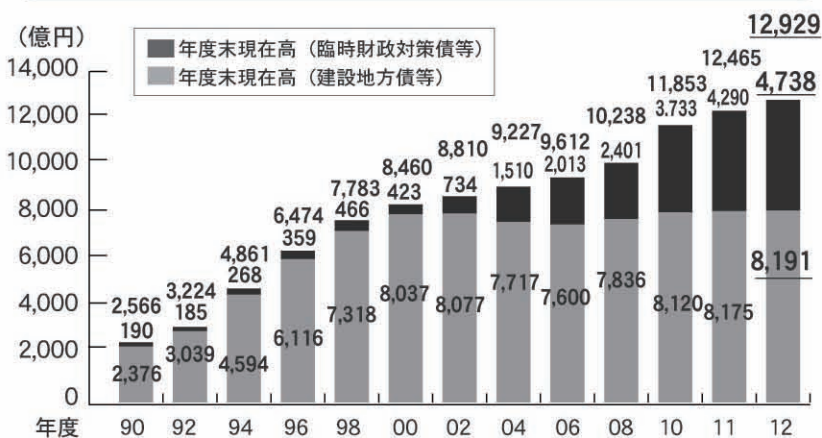
### ②予算編成プロセスの改善対応

### ③財政状況(県債残高、財政調整基金)について

**質問(下野)** 臨時財政対策債等を含めた県債残高は増加傾向にあるが今後、県債残高を減少させていくために、どのような取り組みを行なっていくのかお聞かせ願います。

**答弁** 県債残高の増加は、将来の元利償還金の増大をもたらす県財政の硬直化を招くおそれがあることから、「みえ県民カビジョン・行動計画(案)」の中で、臨時財政対策債や災害復旧事業債等を除く県債残高について、平成26年度末残高を平成23年度末よりも減少させることを県民指標として掲げています。

県債残高(一般会計ベース)の推移



- 平成22年度決算 約1兆1853億円(県民1人当たり約64万円)
- 平成23年度予算 約1兆2465億円(同 約67万円)
- 平成24年度予算 約1兆2929億円(同 約70万円)

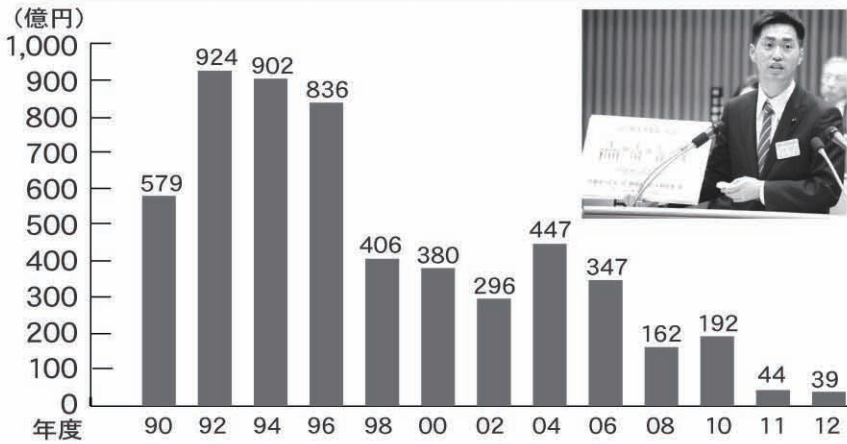
※平成23(2011)年度は12月補正(その2)後予算額、平成24(2012)年度は当初予算額。

**質問(下野)** 財政調整基金(いわゆる県の貯金)は、平成24年度末(平成23年度最終補正予算後)時点で39億円となる見込みです。改めて財政調整基金の考え方についてお伺いします。また、財政調整基金は近年、減少傾向ではございますが、緊急対応時を考慮しますと、現在の金額は適当と考えられますか。(裏面：基金の推移グラフご参照)

**答弁** 財政調整基金は、地方財政法の規定に基づく積立金として、地方公共団体の年度間の財源調整を行うために設置するものであり、本県においては、歳出削減の努力を行ってもなお、県税や地方交付税等の歳入だけでは、必要な財源が不足するため、財政調整のための基金を取り崩して予算編成を行っているところです。今後は将来に備え、できるだけ多く財政調整基金への積み立てを行えるよう努めていきたいと考えています。



## 財政調整のための基金残高の推移



※平成21(2009)年度末までは、財政調整基金及び県債管理基金の合計額。  
 ※平成22(2010)年度末までは決算額、平成23(2011)年度末は、最終補正予算後の残高見込み。  
 ※平成24(2012)年度末は、平成23年度最終補正予算後の残高見込み。

## 2 三重県環境促進事業について

- ①三重県地球温暖化対策実行計画の実行性
- ②森林環境税の必要性について
- ③三重県産の木質バイオマス事業の今後の方針

**質問(下野)** 木質バイオマス事業を進めるために、今後、どのように取り組んでいくのかお聞かせ願います。

**答弁** 2月29日から3月4日にわたって燃料として利用が可能な碧南火力発電所において実機試験を行います。この試験により適性が実証された後、価格などの経済的な課題もありますが、当面、年間1万トンの供給に向けて協議を進めてまいります。

## 3 海岸堤防の老朽化対策について

**質問(下野)** 県内の海岸堤防については、空洞化が確認され対策が必要な136箇所のうち、平成24年度に40箇所の老朽化対策を行うことになっていますが、どのような基準で選定したのか、ついて伺います。また残りの部分については、今後どのような計画ですすめていくのかについてもお聞かせ願います。

## 海岸堤防の老朽化対策の進捗状況

- 平成21年度一次点検**  
県土整備部所管海岸195kmを目視調査。2646箇所変状確認
- 平成22年度二次点検**  
レーダー探査試験実施、138箇所で空洞を確認、132箇所で空洞おそれあり
- 平成23年度老朽化判定**  
早急に補強等の対策が必要な箇所の選定
- 平成24年度老朽化対策**  
空洞部分を中心に40箇所対応(予算2億円)
- 平成25年度～平成27年度(予定)**  
残りの空洞箇所を対策予定(予算8億円)

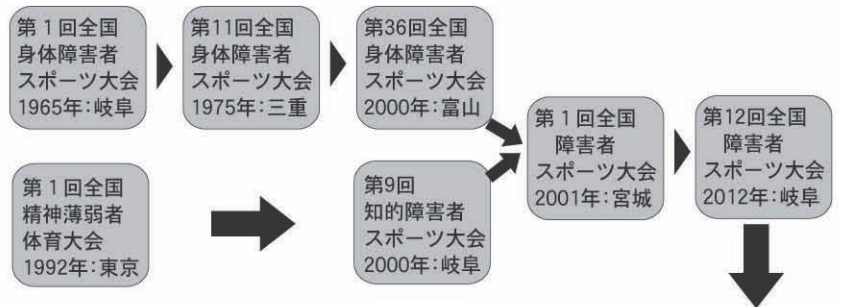


**答弁** 地震や津波に対して弱点となる空洞が確認された136箇所(138箇所のうち2箇所は対策済み)のうち、対策を予定している40箇所の選定に際しては、まずは堤防の背後地に人家の多い箇所から対策を実施していく予定です。また、残る箇所については、平成25年度以降の3年間で海岸事業の最優先課題として補強対策を進めてまいります。

## 4 全国障害者スポーツ大会について

2021年みえ国体(予定)と全国障害者スポーツ大会、このふたつのイベントが一体となって、三重県内の各地域が盛り上げられるよう強く要望します。

### 全国障害者スポーツ大会の歴史



### 第21回全国障害者スポーツ大会2021年:三重(予定)

■詳しい内容につきましては、しもの幸助事務所までお問い合わせください。

## しもの幸助

## 活動

## 報告



**2月17日**  
第4回三重県経営戦略会議  
三重県知事や奥田トヨタ相談役など有識者が出席し、三重県の経営について意見交換しました。



**3月12日(国会議事堂)**  
中川正春防災担当大臣と意見交換  
中川正春防災担当大臣と防災関連について、情報交換を行いました。

### 2月1日～3日 県外調査(東京・茨城・福島)



**2月2日 産業技術総合研究所(茨城)**



**2月3日 松川浦(福島)**

### 2011年3月11日東北地方太平洋沖地震の被害状況と警察措置

	人的被害(人)			建物被害(戸)			
	死者	行方不明	負傷者	全壊	半壊	床上浸水	床下浸水
青森	3	1	61	311	852		
岩手	4,671	1,249	198	20,185	4,562	1,761	323
宮城	9,512	1,688	25,100	84,728	147,156	15,403	12,842
秋田			12				
山形	2		29	37	80		
福島	1,605	214	182	20,183	65,505	1,053	340
合計	15,793	3,152	25,582	125,444	218,155	18,217	13,505

(出典:警察庁緊急災害警備本部/2012年3月14日現在)

### 県政報告会(毎月)

地元(鈴鹿市)の方と、三重県議会の活動状況を報告。  
 ※鈴鹿市内で県政報告を継続して開催しております。詳しい内容につきましては、恐れ入りますが、しもの幸助事務所までお問い合わせをお願い致します。



### 三重県議会議員

## しもの幸助事務所

〒510-0244 鈴鹿市白子町2977-1  
 TEL:059-387-0721 FAX:059-387-0722

しもの幸助ホームページ(ブログ更新中)  
[www.k-shimono.com](http://www.k-shimono.com)



### しもの幸助プロフィール

- 1976年11月 鈴鹿市に生まれる 35歳
- 1983年 3月 私立第二さくら幼稚園 卒園
- 1989年 3月 鈴鹿市立白子小学校 卒業
- 1992年 3月 鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 卒業
- 1997年 3月 国立鈴鹿工業高等専門学校電気工学科 卒業
- 1999年 3月 国立豊橋技術科学大学電気・電子工学課程 卒業
- 1999年 4月 国立サウスバンク大学 英国留学(聴講生留学)
- 2001年10月 内閣官房(国家公務員/内閣事務官)
- 2008年 3月 慶應義塾大学大学院 経営管理研究科 修了(MBA取得/経営学)
- 2008年 3月 アイシン精機株式会社経営企画室入社
- 2010年11月 同社退社
- 2011年 4月 三重県議会議員選挙で初当選(鈴鹿市)

皆様からのご意見をお待ちしています。お気軽にご連絡ください。